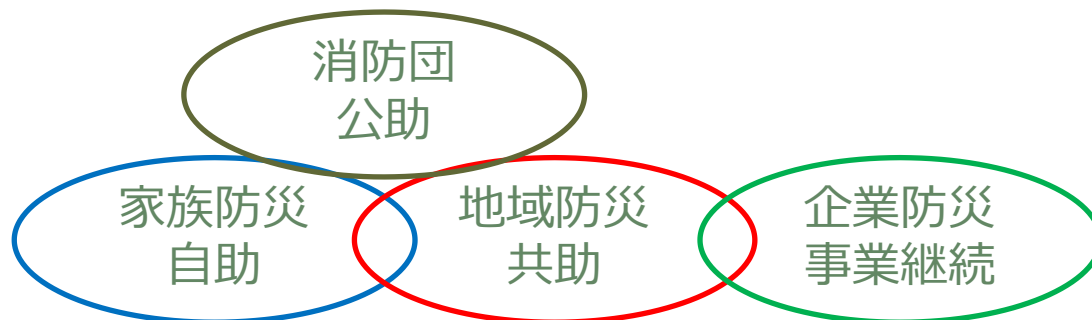


みんなで取り組む 地区防災計画

2022年5月28日

日本防災士会 岡山県支部 神田 敬三

名前	神田 敬三 (かんだ けいぞう)
資格	防災士 (日本防災士会 岡山県支部 運営幹事)
関連活動	岡山県地区防災計画等作成推進協議会アドバイザー 岡山県自主防災組織支援講師団講師 災害ボランティア・コーディネーター NPO 地区防災計画学会 正会員 NPO 事業継続推進機構 正会員 事業継続准主任管理士 美作大学 防災士養講座 招聘講師 元日本防災士会 岡山県支部 支部長 元津山市消防団 副団長
職業	ICTサポート K&A 代表 (企業のBCP支援等)

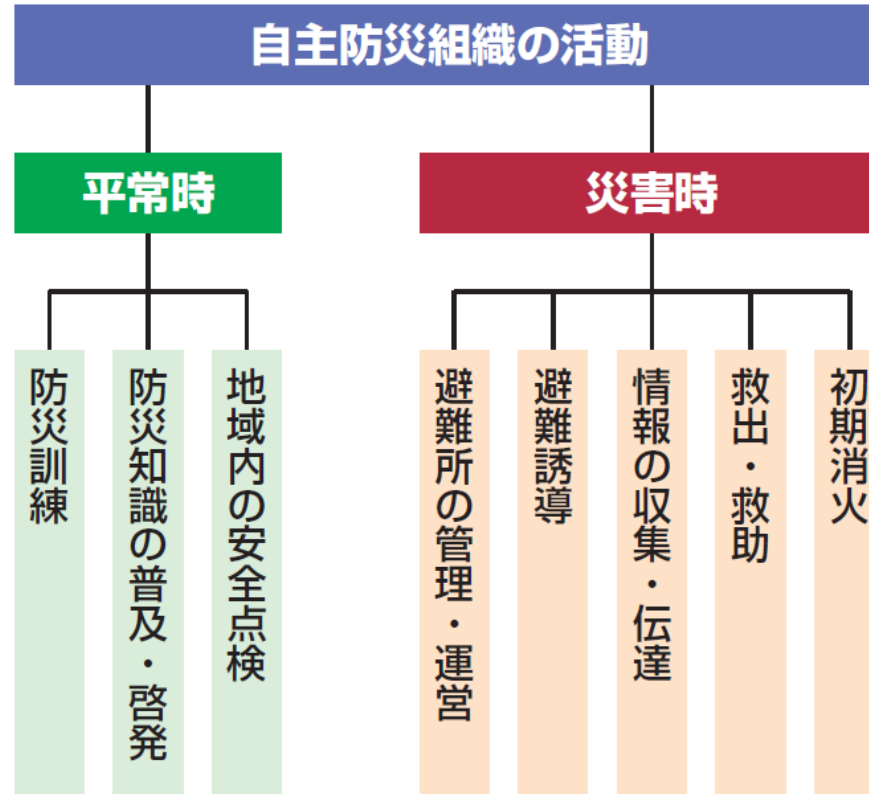
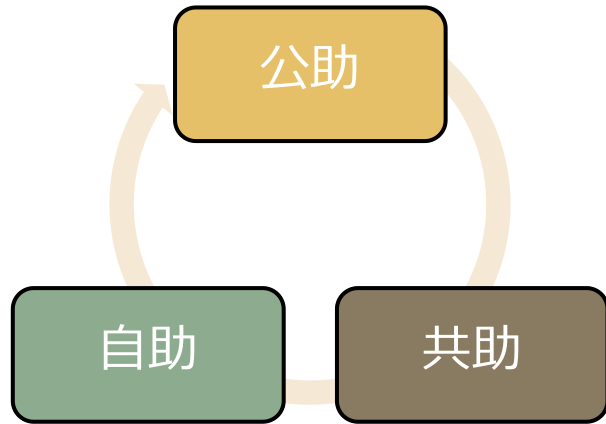




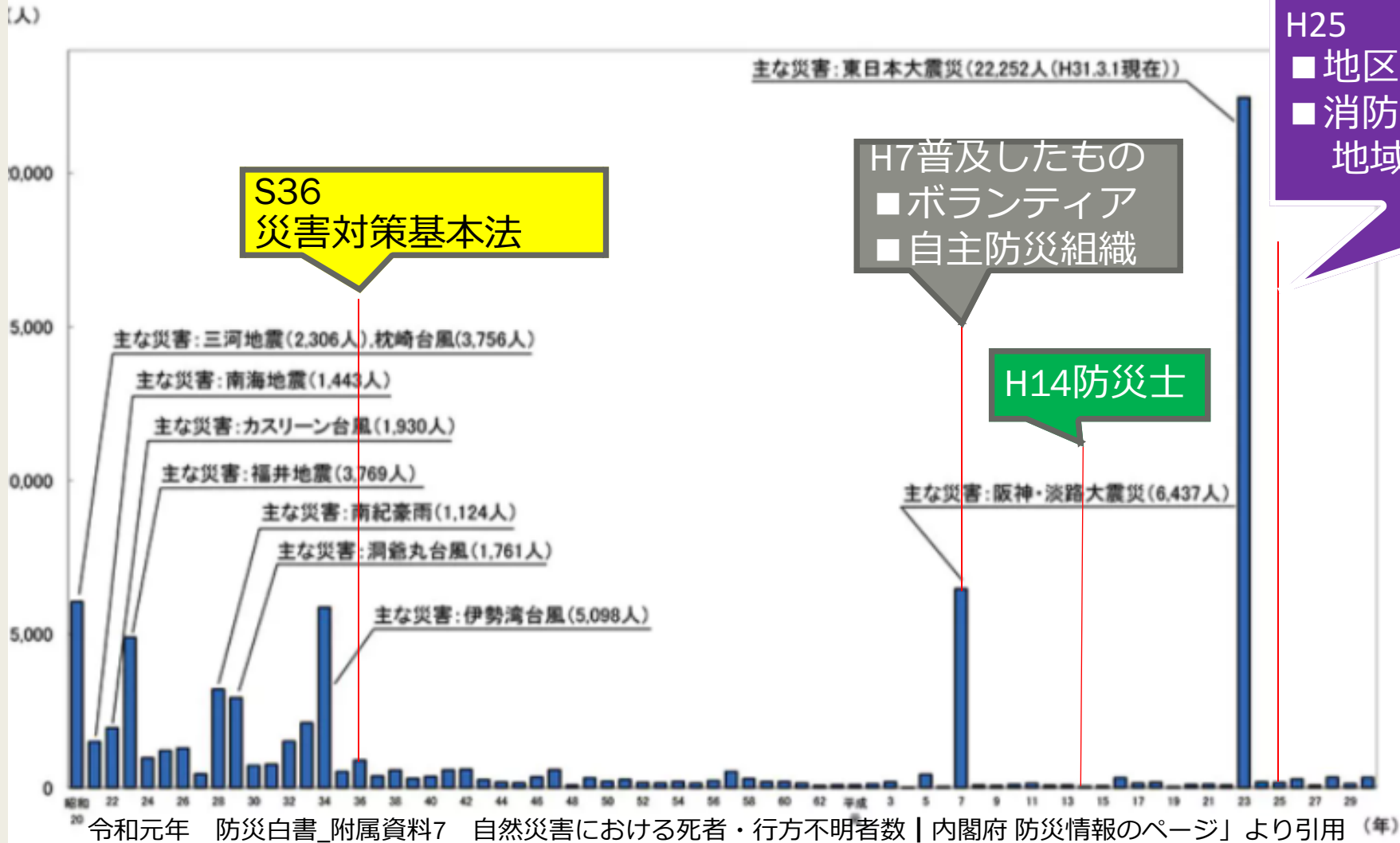
共に助け合い
共に学び合う



そもそも・・・自主防災組織ってなあに？

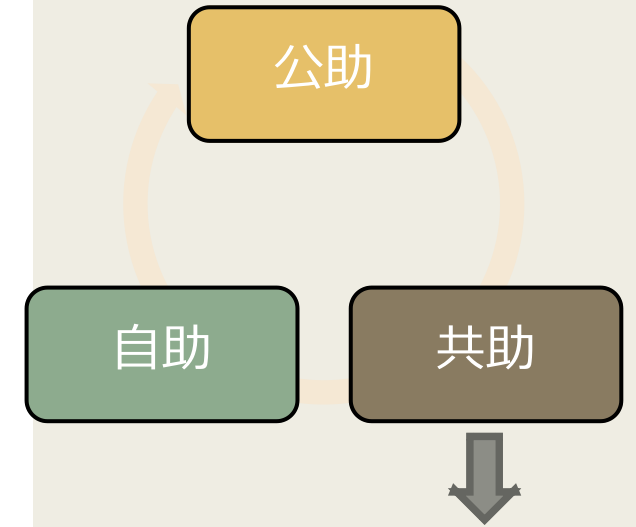


自然災害による死者・行方不明者(1945~2018)



H25

- 地区防災計画 (災害対策基本法)
- 消防団を中核とした地域防災力の充実強化法



地域防災力

米沢藩第9代藩主 上杉鷹山

地区防災計画

地区の特徴を生かした**支え合い**の仕組み作り

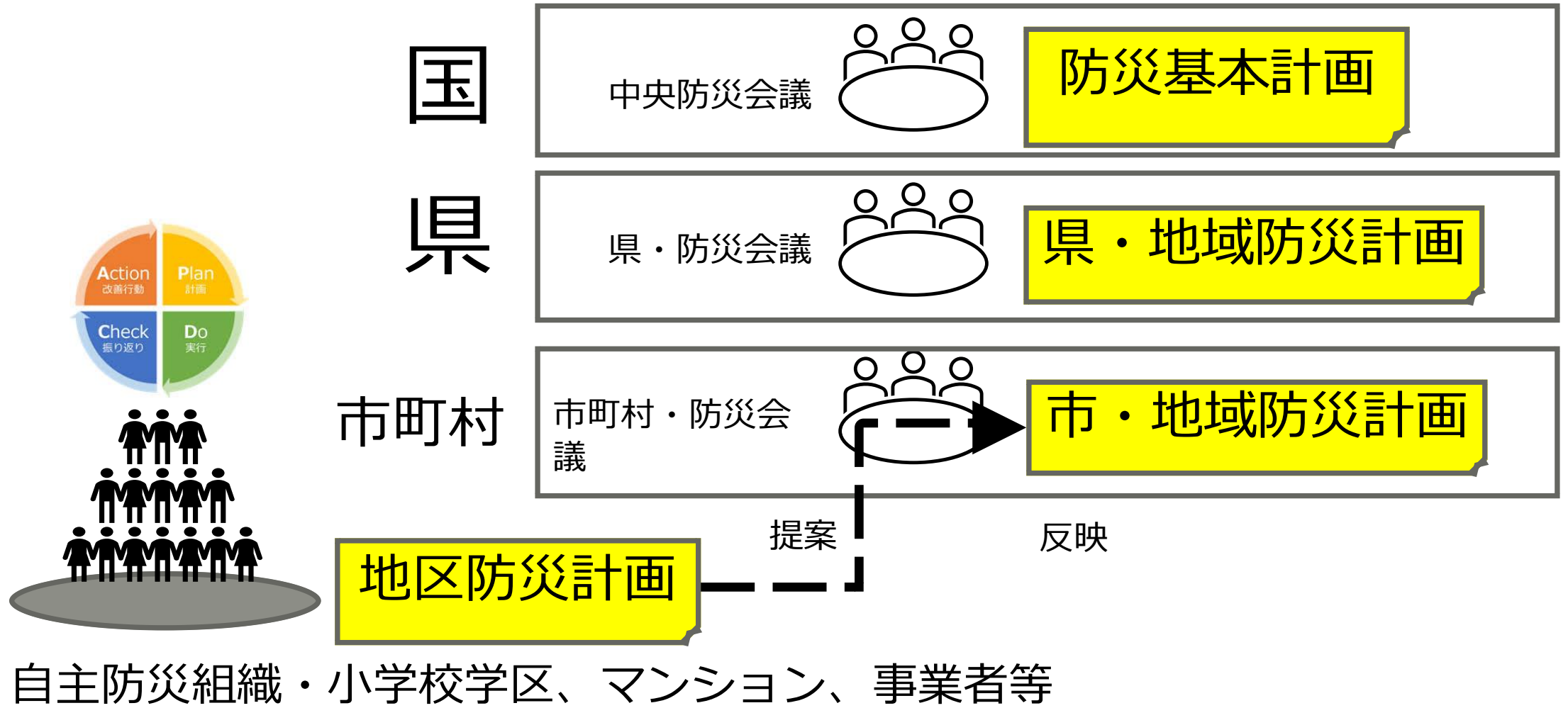
地区防災計画制度

地区を共にする**多様な関係者**を巻き込むことがポイント

地区防災計画書

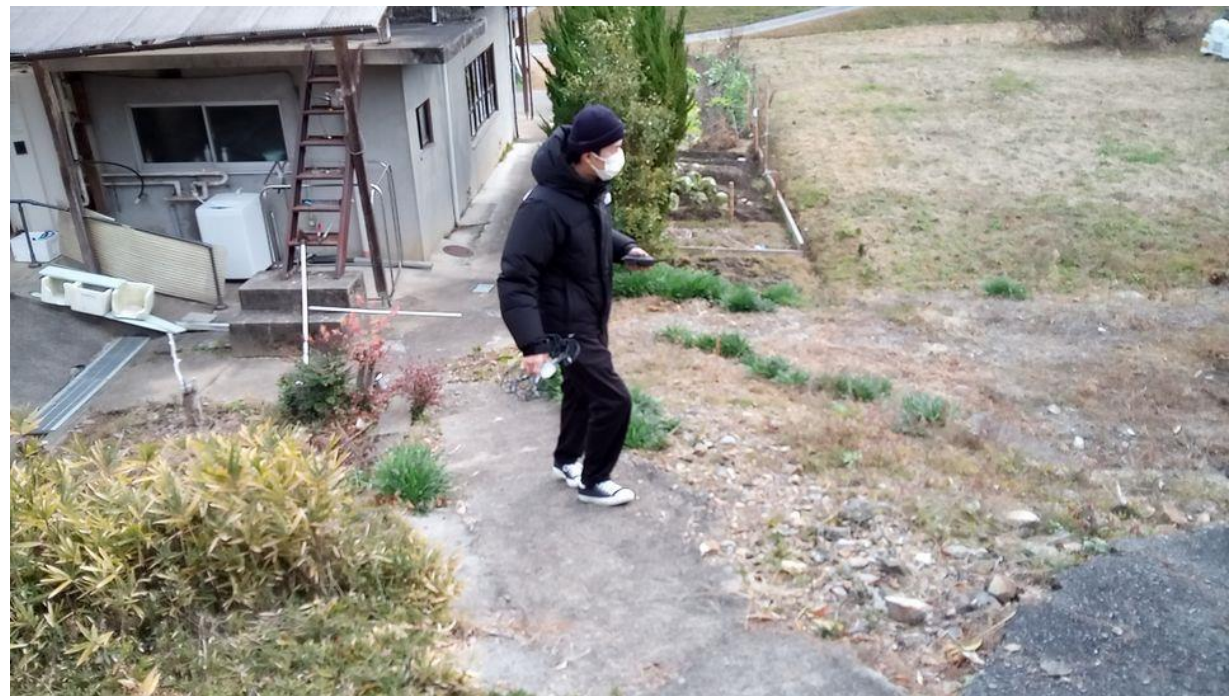
地区の防災のポイントを**共有**し活動を広め継続するツール

地区防災計画の位置づけ（災害対策基本法）



令和2年 岡山県・地区防災計画モデル事業 美咲町・塚角地区

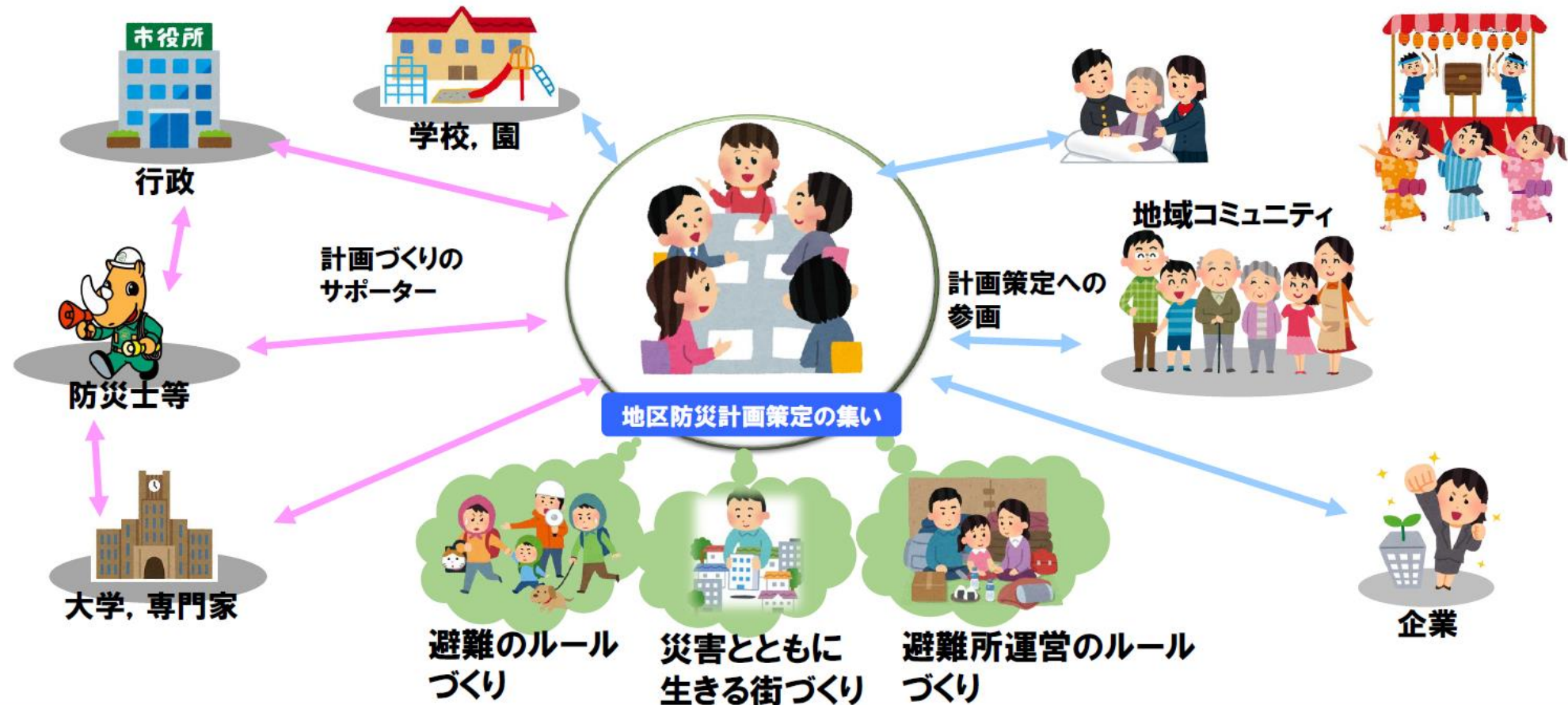
- 美咲町の東部に位置し、東は一級河川・吉井川。地域内に吉井川の支流が2本あり、面積約6 Km²、大半が山林が占める地区
- 人口約300人、世帯数104世帯、高齢化率は35%
- 地区は7つの常会で構成されている
- 過去に水害で何度も被災した経験あり。
- 町指定の避難場所はない。町のコミュニティハウスあり。
- 県地区防災計画の部会7回開催（毎月開催）
- コロナ禍にあり、三密を避け細心の対策を講じて開催



- 宮田地区は新興住宅が増えており、町内で尺所（しゃくそ）、和気地区に続いて3番目に人口が多くなっている。
- 全校生徒約250人の本荘小学校には地区から約60人の児童が通っている。
- 地区内に町営住宅があるが、昔からの居住者が多いため、人の入れ代わりは少ない。
- 町営住宅の跡地を宅地分譲しているところもあり、新規の転入者が予想される。
- 地域のコミュニティを維持する活動としては町内清掃と秋祭り。
- ハザードについては、最大規模の降雨による金剛川の河川氾濫が想定されている（土砂災害はなし）。
- 平成2年に大雨による河川氾濫で消防施設が浸水した経験があるが、その程度で平成10年の災害においても宮田地区が被害を受けることはなかった。



防災は誰もが関わることのできる共通テーマ



担い手であり、応援団でありつづける

個々の多様性が生き、継続し続ける

神田敬三へのご意見ご質問



■電子メール：zigzag.seven@gmail.com



Chatwork

■Chatwork ID：kanch